

# たからづかデジタルミュージアムへようこそ



☎ 中央図書館市史資料室 (☎85・0648 FAX81・0598)

宝塚市は、昭和29(1954)年4月1日に誕生し、来年4月で70周年を迎えます。中央図書館市史資料室には、市の歴史を物語る資料が数多く保管されています。本市ではそれら貴重な郷土資料228点をデジタル化し、スマートフォンやパソコンなどから閲覧できるウェブサイト「たからづかデジタルミュージアム」を公開。デジタルミュージアムを通して、宝塚の歴史・文化を感じてもらい、皆さんのまちへの愛着につなげることを目指します。



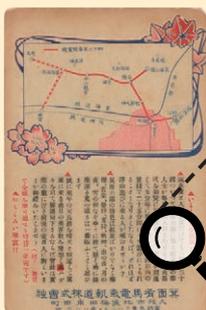
たからづかデジタルミュージアム



## 絵はがきで宝塚の近代史をめぐる

明治後期～昭和20(1945)年ごろまでに発行された市に関する202枚の絵はがきを掲載。デジタルミュージアムでは、高精細の画像を拡大縮小できるほか、それぞれの絵はがきの解説を見ることができます。

こんなに拡大しても文字がくっきり



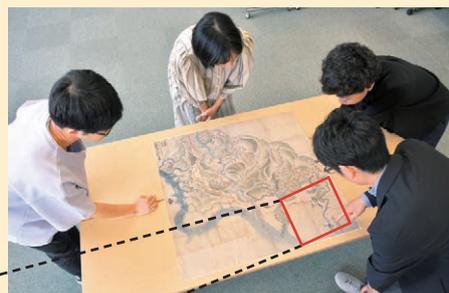
昭和5(1930)年、中州に開館した宝塚会館。「東洋一大舞踏殿堂」と称された尼崎のダンスパレスと並び、国内初のダンスホールです。昭和33(1958)年にダンスホールとしての役目を終え、宝塚映画製作所の資材置き場として活用された後、解体されました。

### ちよこつと豆知識

公開している絵はがきは、宝塚旧温泉で「泉山楼」という旅館を営んでいた福井氏から、宝塚市に寄贈された「福井家絵はがき」です。

近世絵図で  
江戸時代の  
暮らしを覗く

平成27(2015)年に市指定有形文化財に指定された絵図14点と付属文書2点を公開。絵図には江戸時代の市域が記され、当時の生活をうかがうことができます。デジタルミュージアムでは、くずし字を活字化して、何が書かれているか読み取れます。



ちょこっと豆知識

当時の人々は、この絵図を囲みながら大雨や河川の氾濫への対策について話し合っていました。

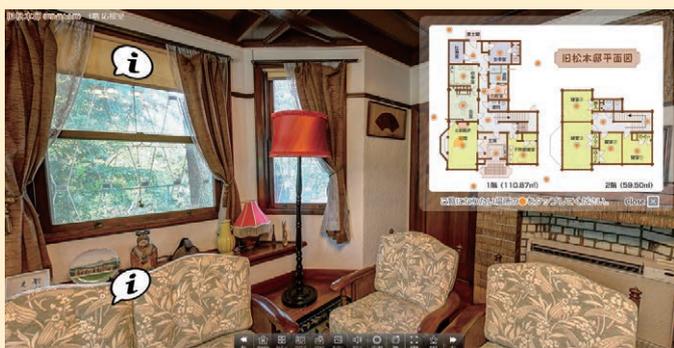


360度パノラマで  
モダンな西洋スタイル  
の生活を体験

桜ガ丘にある「旧松本邸」は国登録有形文化財で、ひょうごの近代住宅100選にも選定。建物内部と外観を360度解説付きで見ることができます。

ちょこっと豆知識

神戸を拠点に貿易業を営んでいた土井内蔵氏の邸宅。2008年公開の映画「火垂るの墓」のロケも行われました。普段は非公開ですが、毎年春と秋に特別公開しています。



①のマークをクリックすると解説が表示されます。

市の歴史を実際に見て学ぶ!

宝塚学検定セミナー

宝塚まち歩き「逆瀬川周辺を歩こう！」

日 12月2日(土)10時～正午

場 阪急逆瀬川駅 からくり水時計前集合

料 500円(高校生以下無料)

先 90人

対 小学生以下は保護者の同伴必須

申 問 11月6日(月)10時から市文化財団へ

(☎85・8844 FAX85・8873)

秋の旧松本邸公開

日 11月6日(月)～12日(日)10時～16時

内 ミニコンサートやワークショップなどのイベントもあり。詳細は二次元コードから

館内解説

日 11月6日(月)・8日(水)11時、14時

11月10日(金)・12日(日)14時

先 各回15人(予約不要)

問 中央図書館市史資料室

(☎85・0648 FAX81・0598)

